学校番号	2002B

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎（教育図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

衣食住や家族、消費生活など、これからの生活に直結する内容を学びます。授業では、身近な出来事を題材にしながら自分の考えを持ち、他者と共有する場面を大切にします。みなさんが、豊かに生きるために「どう行動するか」をよく考えましょう。学んだことを日常生活に生かそうとする意識を持ち、授業に参加してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	青年期の自立と家族・家庭	①自立への一歩を踏み出そう ②家族・家庭って何？ ③将来の自分と家庭を想像しよう	a：家族関係の変化や男女共同参画社会、ワーク・ライフ・バランスなどの課題について理解を深めている。 b：これからの家族・家庭のあり方について、課題解決への実践を評価したり、改善したりしている。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について問題を見いだして課題を設定し、課題解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	子どもの生活と保育	①子どもはどう生まれ育つ？ ②子どもの生活にどうかかわる？ ③子育て社会の課題とは？	a：子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を理解している。 b：子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を捉え、子どもにとってよい環境について考え、意見をまとめたり、発表したりしている。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもとの関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	高齢期の生活と福祉	①高齢期ってどういう時期？ ②高齢化する日本を生きる	a：高齢者を取り巻く社会環境について理解している。 b：高齢者の自立生活を支えるための、家族や地域及び社会の果たす役割について、問題を見いだして課題を設定している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート

	共生社会と福祉	①共生ってなんだろう？ ②ともに支え合う社会とは	a：社会保障制度や公的年金制度について理解している。 b：家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、実践に向けた計画を考え、工夫している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	食生活と健康	①なぜ食べるのだろう？ ②私たちは何を食べている？ ③食品を選ぼう ④今と未来の体をつくろう ⑤持続可能な食生活を目指そう	a：食と健康の関わりについて知り、食事の大切さを理解している。 b：食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について、問題を見いだして課題を設定している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
後期	衣生活と健康	①衣服の役割ってなんだろう？ ②衣服はどうやってつくられている？ ③衣服の計画・管理を知ろう ④今後の衣生活を考えよう	a：衣服が健康に与える影響について理解している。 b：衣服と健康、被服の機能性や快適性、衣服と環境などについて、問題を見いだして課題を設定している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	住生活と健康	①私たちの暮らす住まいとは？ ②快適・安全に暮らそう ③持続可能な住まいのために	a：住まいの空間と生活との関わり、住まいの役割について理解している。 b：住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりなどについて、問題を見いだして課題を設定している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート

	消費生活と経済計画	①何をどうやって買う？ ②消費者問題と消費者を守るしくみとは ③消費者の権利と責任を考えよう ④社会経済につながる家計とは？ ⑤将来の経済計画を考えよう	a：契約するときの注意点、契約における未成年と成年の法律上の責任の違いについて理解している。 b：自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定し、課題の解決に向けて考え、工夫している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画や、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	持続可能なライフスタイルと環境	持続可能な消費行動とは	a：生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解している。 b：持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について、問題を見いだして課題を設定している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート
	生涯の生活設計	Well-being を実現しよう！	a：一生を通して、社会の動きを見つめ、不測の事態にも柔軟に対応する必要性や広い視野をもって生活を創造していくことの重要性を理解している。 b：自己の目指すライフスタイルの実現に向けての一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。 c：様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度